



東京本郷ロータリークラブ週報



2014-2015 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリーに輝きを」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「地域社会に密着した奉仕活動を推進しよう。」

創立/平成3年3月13日(1991年)
事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352
インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp
例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111
〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8
会長:柴山修一 副会長:大住省一 会長エレクト:河合 洋 幹事:松岡 浩 会報委員長:飯田美里

11月5日 第1113回例会

2014年11月5日発行(No.1069)

本日の卓話

「犯罪情勢について」

本富士警察署長 鈴木 勉 様

紹介者 深澤壽一会員

次回の卓話(11月12日)

セカンド・イニシエーション・スピーチ

栗原浩之会員

廣瀬英昭会員

10月29日 第1112回例会報告

第3回 クラブフォーラム

テーマ

「東京ドーム少年野球大会について」



クラブ協議会の様子

会長報告

1. 本日は、米山功労表彰者が居られます。
魚崎亮一会員 第1回 米山功労者です。感謝状が届いておりますので、お渡しいたします。

幹事報告

1. 11月のロータリーレートは1ドル=106円となりますので、お知らせします。
2. 東京東江戸川ロータリークラブより、「ポリオのない世界を」公開講座&エコキャップ集積活動のご案内をいただきました。テーブルに配布しましたチラシをご覧いただき、参加ご希望の方は、申込用紙に必要事項をご記入下さい。
3. 東京ドーム少年野球大会にて大変お世話になりました東京ケーブルネットワーク(株)の松尾氏より、「年賀報告のご提案」をいただきました。メールボックスへ配布しましたので、内容をご確認いただき、各自にてご判断下さい。
4. 既にご案内いたしましたとおり、本日、第3回クラブフォーラムを開催いたします。
テーマは、「東京ドーム少年野球大会について」です。時間が許す限り、会員お一人お一人から忌憚ないご意見を伺いたいと思います。よろしくお願い致します。

出席

会員数:52名 欠席出席免除者:6名 出席数:36名
欠席数:10名 出席率:78.26%
10月15日修正後出席率:82.98%
ビジター:1名



魚崎亮一会員<第1回 米山功労者の表彰>

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 澤部利蔵会員

お母さん、私を産んでくれてありがとう。
オギャー!

* 大住省一会員

本日健保組合の理事会出席の為、早退致します。

ニコニコBOX	8,000 円
累 計	508,400 円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

RI 会長ゲイリー C.K ホァンご夫妻をお迎えして
「ジャパン・ロータリーデー II in 東京」
開催のご案内

ゲイリー C.K ホァン RI 会長は、それぞれの地域社会で「ロータリーデー」を実施し、地域の人々にロータリーの素晴らしい活動を知ってもらうよう呼びかけられております。「ジャパン・ロータリーデー in 愛知」では第 2760 地区が開催されます。「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の最終日 11 月 3 日をロージャパン・タリーデーとして位置づけました。

ゲイリー C.K ホァン RI 会長は、日本での開催に大きな期待を寄せておられます。第 2760 地区の開催日はロータリーの国連デーと重なり来日できません。

RI 会長のご期待にお答えすべく、ジャパン・ロータリーデー、パート II を計画し、ご案内の開催概要となった次第です。(詳細内容は検討中) ご出席希望の場合は、12 月 5 日(金)までにクラブ事務局へご連絡下さい。ぜひ、ご夫妻にてお申込み下さい。

記

日 時 2015 年 2 月 4 日(水)
13:00 ~ 14:00 登 録
14:00 ~ 19:30

場 所 ホテル グランパシフィック LE DAIBA
登録料 1 人 17,000 円

以上

「大地震発生の際“とっさ”の時どうする？」
シリーズ⑤

近藤博隆会員

何もなく季節がめぐっていますが春夏秋冬という気候条件も降雨・降雪・風向や風力等の気象条件も災害時の対策としてはそれだけ負担の難易の差があることも備えの一部であります。一方、地方自治体(県・市)も大地震対策について繰り返し熱心に広報努力を続けています。皆様はその内容をどのように自分と自分のご家族の為に確かめたり、新たな構えに利用しておられるでしょうか。

さて、今回は次のお話です。

◆トイレ作りを考えていますか？

大地震等で被災したとき、すぐに最も苦痛になりうるのが糞尿対策です。ご家族で具体的に話し合う習慣を作ってみましょう。

- 1) 避難所へ行けばトイレはありますが、避難所生活で最も大変なのがトイレの清掃です。誰がやってくれるのでなく避難された方々の共同責任と覚悟していなければなりません。
- 2) わがマンションが一部の損傷でも、そして屋内にいるのが余震がひどく不安なので、とりあえず屋外そして建物の落下物の危険のない近場に避難した場合、トイレはどうするつもりですか。

水道が止まっても、わが家の使い慣れたトイレに戻って用を足したいものですね。私のお勧めはビニール袋(日頃からトイレ近くにためておくのも 1 案)に猫用の消臭砂を入れて用をすれば固まってビニール袋に捨てる事が出来ます。

(注) どこに捨てるかは所定の場所を他の空地の利用計画も配慮して決めることが是非とも必要です。

- 3) 屋外に新たに穴を掘って、応急 1 人用テントをかぶせてその中に隠れて出来ますが、応急テントの組み立ても日頃から慣れておくこと、そして掘る場所は(2)項とも関連があり所定の場所を決めて下さい。

(注) 被災時の応急対策としてのマンション周辺の空地部分の活用は全体を考え秩序だった有効な使用区分があつてのおさまりです。トイレ、廃棄物の他、どんなものを集積するようになるのでしょうか、そして、通路部分も整然としておきたいものです。

以上

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付 0 名 0 円
米山特別寄付 1 名 10,000 円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。